

「つなげ未来へ！」

ともに学び 高め合う 生徒の育成



七中だより

令和4年6月30日

「世界の果ての通学路」

校長 加賀 重仁

この映画をご存じでしょうか。2012年、遠く危険な通学路を命懸けで学校へ通う子どもたちを描いたフランスのドキュメンタリー作品です。

ケニアの山奥で生活している11歳のジャクソンは、6歳の妹であるサロメを連れ、毎日2時間もかけて15km先にある学校に通っています。

通学路にはサバンナ地帯が広がり、ジャクソンは毎日象やシマウマなどの野生動物に襲われる危険と戦いながら、サロメを守り学校に通います。ジャクソンにはパイロットとなり、あらゆる世界を目にするという夢がありました。

アルゼンチンのパタゴニアにある牧場に住むカルロスという11歳の少年は、片道18km離れた学校に通います。そんな道のりを、カルロスは6歳の妹、ミカイラと共に1時間半もかけて通っています。

彼らは愛馬のキベルトの背中に乗り、デコボコの険しい道のりを超えていきます。必ず安全に学校に辿り着くとは限りません。彼らは、通学路の途中にある小さな祠に毎日祈りを捧げ、自分たちが無事に学校へ辿り着けるように祈ります。キベルトとの間に深い信頼を築いているカルロスは、いつか獣医となり、この地に住まう全てのものの役に立ちたいという夢がありました。

モロッコにあるイムリル谷という場所に暮らす12歳のザヒラという女の子の家は、学校まで22kmも離れており、流石に毎日その道のりを行き来することはできません。そこでザヒラは毎週月曜日、まだ太陽も登っていない早い時間に友人らと共に約4時間をかけて学校を目指します。そして、学校に着いた彼女は寮に入り、1週間を学校で過ごし、金曜日になると、彼女は同じ道を辿り、自宅へと帰ります。

そんな彼女の夢は、医師になり多くの人を救うことです。実は、ザヒラの家には今まで学校に通っていた者はおらず、誰も字を読むことができません。そんな中、ザヒラはこの一家で初めて、学校に通う子供でした。家族はそんなザヒラの夢を心から支援し、彼女の安全と成功を願っています。

インドのクルサマンカドゥという漁村で生を受けたサミュエルは4km離れた学校に2時間以上もかけて通います。未熟児として誕生したサミュエルは、生まれながらにして足に障がいを負い、車椅子で生活しています。そんなサミュエルが学校に通うため、サミュエルの二人の弟たちが、なんと毎日彼の車椅子を押しています。日本とは違い、彼らの通学路はコンクリート舗装されているわけでも、バリアフリー化がされているわけでもありません。デコボコ道、泥だらけの道を、兄弟力を合わせ、日々学校に通っています。

障がいのある者の苦しみを理解できるサミュエルは、将来医師となり、自分のように障がいに苦しむ人々の力になりたいと願っています。

中体連各種大会終了 精一杯、輝きました！

4日(土)に行われた「渡島中体連陸上大会」を皮切りに21日(火)～25日(土)まで渡島中体連の各種大会が開催されました。みんな全力で頑張りました。大会結果ですが、紙面の都合により入賞・ベスト8以上を紹介いたします。

《陸上大会》千代台陸上競技場で行われ本校が主管校として、大会運営にあたりました。選手はもちろん、補助員を務めてくれた生徒の皆さんも大活躍でした。入賞を逃した選手も自己ベストを更新しました。



《男子入賞者》

【3年】澤田 1500m5位、邊見 100m5位
水野 100m4位 山内 走幅跳5位
4×100mR 3位 **全道出場**

【2年】三浦 400m5位 萬歳 400m7位
土井 100m6位、畠山 砲丸投げ6位



《女子入賞者》 女子は総合3位

【3年】井川 1500m3位、金谷 砲丸投げ6位
柏倉 100m1位 **全道出場**、小澤 走高跳4位
富樫 800m8位 4×100mR 5位
柏倉 200m通信陸上で**全道出場権獲得**



【1年】柏倉 砲丸投げ5位、川端 100m6位
松岡 100m2位 100mH6位
川辺 100mH4位 **全道出場**
松岡 100mH 通信陸上で**全道出場権獲得**

《卓球》男子団体 予選リーグを2勝1敗で2位通過
準決勝七飯 3対1 松前 決 勝七飯 2対3 上磯 ⇒準優勝
男子個人戦

ベスト8 杉本 0対3 金澤(上磯) 林 0対3 金澤(上磯)
○冬野 3対1 日下(上磯) ○大澤 3対1 長縄(上磯)
(準決勝) ○冬野(七飯) 3対0 大澤(七飯)
(決勝) ○冬野(七飯) 3対0 金澤(上磯) ⇒優勝

女子団体 予選リーグを2勝で1位通過
準決勝七飯 3対0 八雲 決 勝 七飯 3対2 上磯 ⇒優勝
女子個人戦

ベスト8 ○片岡 3対1 木村(浜分) ○秋田 3対1 能戸(森)
角 0対3 手塚(上磯)
(準決勝) 秋田 3対1 櫻庭(八雲) 片岡 1対3 手塚(八雲)
(決勝) 秋田 0対3 手塚(八雲) ⇒準優勝

《個人戦管内・全道大会出場者》

男子 冬野聖宜・大澤遼太 女子 秋田唯菜・片岡実優

《女子団体戦管内大会出場》 卓球女子団体

《バスケット》トーナメントへ出場 1回戦

女子 七飯・岳陽 39対55 八雲 1回戦敗退

男子 七飯 43対67 砂原・森 1回戦敗退



《バドミントン》ダブルス

ベスト8 ○中山・斎藤 2対0 惣山・野崎(森)

(準決勝) 中山・斎藤 0対2 落合・川村(森) ⇒ベスト4

《野球》トーナメント2回戦 七飯 1対6 大中山

《バレー》トーナメント2回戦 七飯 0対2 上磯

《サッカー》トーナメント2回戦七飯 0対0 上磯

(PK1対4)

七飯 6対1 鹿部・八雲 ⇒第3位

団体戦 七飯 0対3 大野・七飯 2対1 八雲

七飯 0対3 上磯・七飯 2対1 森 ⇒第3位

個人戦 味原・日根ペア 4対2 八雲中

味原・日根ペア 4対1 大野中 ⇒ベスト8

その他《新体操》で、3年橋本さんが**全道大会**に出場します



ホームページ準備中
です。しっかりしたもの
ができましたらお知らせ
させていただきます

7月の主な行事予定

1日(金) ALT 来校・薬物乱用防止教室
吹奏楽部クラシックコンサート
4日(月) 3年学力テスト・専門委員会
5日(火) SC 来校日(11:30～16:30)
7日(木) 渡島中体連管内大会(卓球女子団体・個人戦)
8日(金) ALT 来校
ピアサポート委員会ボランティア活動(公園清掃)



11日(月) 懇談週間①(14:10～)
12日(火) 懇談週間② SC 来校日(12:30～16:30)
13日(水) 懇談週間③
14日(木) 懇談週間④
15日(金) 懇談週間⑤ ALT 来校
18日(日) 海の日
19日(火) 懇談週間⑥ SC 来校日(13:30～16:30)
22日(金) 終業式(4h授業・給食有)
23日(土) 卓球全日本選手権カデットの部
函館地区予選(～24日)
29日(金) 吹奏楽コンクール函館地区大会



「北方領土学習」に感謝状！！



北海道新聞や函館新聞でも紹介されましたが、千島歯舞諸島居住者連盟から感謝状が贈呈されました。七飯中学校は7年前から「北方領土学習」を行っています。昨年度もアニメ「ジョバンニの島」の視聴をとおして、元島民の話を聞き、理解を深めてきました。代表して感謝状を受け取った生徒会長の澤向君は、昨年の学習を振り返り、「映画はとても感動しました。ウクライナの問題もあり、今後が心配…。自分にできることを見つけていきたい」とインタビューを受けました。今年度は10月5日に予定されています。



「りんご作り」の大変さを実感！

9日(木)に、1年生が農業体験学習を行いました。具体的な作業としては、多くついた実を摘み取る「摘果作業」です。七飯町の特産品であるりんごを生産する側に立って、農家さんの大変さや1個のりんごでも大切に作る気持ちを学ぶことができました。



ご協力いただいた『みやご果樹園』の皆様ありがとうございました。



「ガンコ親父の会」主催、 環境整備作業ありがとうございました

12日(日)に、PTAのOBの皆様が中心となって環境整備作業を行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大のため、3年ぶりの活動となりました。朝早くにもかかわらず、40名近くの方が「草刈り」「側溝の土砂撤去」「花壇の整備」に分かれ、作業いただきました。3年ぶりの活動でしたが、皆様のご協力により1時間ほどで終わることができました。現役・OBのPTAの方々に七飯中学校がこんなにも支えられていることを実感することができ、心から感謝しております。今後とも変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

